【活動紹介Ver.20】ORIST電池WG

地方独立行政法人
大阪産業技術研究所

2026年3月
ORIST森之宮センター企画部

WGを2023年（12月）設立

【設立趣旨】
・ORISTが企業を電池関連人材（＋技術）で結びつける。
　10年後を見据える（人材が集まる）。
・企業間ネットワーク作りとその活性化：プラットフォーム化
・電池WG参加企業の活動を通して電池産業界を盛り上げていく

【WGメンバー】
・委員：102社＋オブザーバ：14名（2026年3月3日現在）

・委員　　：電池構成材料の製造会社、材料加工会社、設備製造会社、分析装置会社、
　　分析サービス会社、電池製造会社等　多岐分野で構成
・オブザーバ：近畿経済産業局、産総研、大阪大学、大阪公立大学、大阪市等

WG参加メンバー募集中！
電池WG参加企業の事業活動を通して、電池産業界を盛り上げていきましょう。

連絡先：大阪産業技術研究所(ORIST)森之宮センター 企画部 産学官連携コーディネーター
加藤 豊　kato.yutaka@orist.jp　　TEL：06-6963-8006

【活動状況】ORIST電池WG

【スコープ】
①二次電池（LIB、全固体電池等の革新電池等の蓄電池）に関連する材料・プロセス、実装部材、製造機器・部品・製造装置、電池評価（安全性評価や電池使用後の解体評価含む）、材料分析評価等の業界に係る情報の収集と発信
②電池WGとして個別の研究開発には立ち入らない（個社に委ねる）。
③複数企業が協業しての外部事業獲得等は推奨する。

【参加資格】会費なし
・日本法人であること
・おおさかグリーンTECHに参加登録していること
・電池に係る事業や研究開発に関与していること

【活動状況】電池WG

【当面の活動内容】
1. 会社紹介(WG委員):以下を2巡目も繰り返し行う
・プレゼン(会社紹介及びWGに期待すること等)⇒意見交換(ポスターセッション形式)

2. 電池業界マップ:1回/年更新
・二次電池展(2025年2月)ポスター展示　https://orist.jp/dl/pdf/denchi-map.pdf

3. 展示会出展
・二次電池展(2025年2月):電池WGコーナー(17社出展)⇒2026年度出展検討中

4. 講演会(勉強会):電池WG内クローズドな勉強会

5. 電池技術動向マップ

6. 関連情報の収集

7. WG会員専用ページの設置

【WG会合:実績＆予定】
①第1回:2023年12月26日　②第2回:2024年3月5日　③第3回:5月27日　④第4回:8月20日
⑤第5回:10月23日　⑥第6回:2025年1月21日　⑦第7回:4月9日　⑧第8回:7月9日
⑨第9回:10月3日　⑩第10回:2026年1月21日

・2026年度(4月15日、9月2日、1月18日)

電池技術動向マップ作成に向けて：ニーズ情報

地方独立行政法人
大阪産業技術研究所
ORIST

LIBの改良や代替で材料に求められる機能を整理することが狙い。電池構造や実装構成部材の内容を具体的にする。材料やそのプロセス、評価法に係る課題を明確化し、それらの開発を促進させる。

素材 → 電池構成部材 → 各種電池 → 電池の使用・用途

材料・プロセス

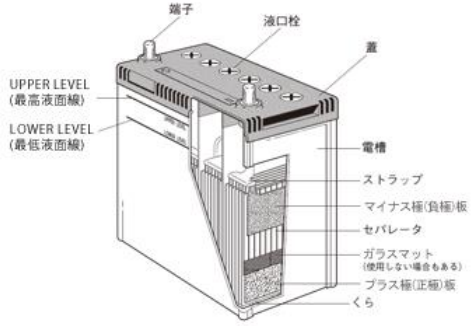
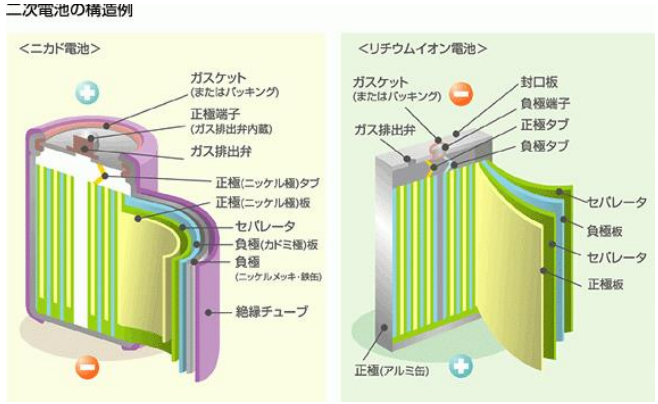
正極　負極
電解液　ケース
セパレータ

LIB改良や次世代二次電池の実装構造やその材料・プロセスに要求する機能は何か？　⇒共通課題/個別用途ごとの課題

製造装置・評価装置
信頼性評価・検査（計測評価含む）
その他

LIB改良（先進LIB）
LIB代替（次世代二次電池）
・ナトリウムイオン電池
・多価イオン電池
・フッ化物イオン電池
・リチウム硫黄電池
・リチウム金属電池
・全固体リチウムイオン電池
・レドックスフロー電池
・その他

モバイル・ポータブル機器
各輸送車両
施設、工場等の産業用電源
防犯・災害対策
その他



自動車用バッテリの構造